

珊瑚の海に点在する楽園 奄美群島周遊の旅

奄美大島 徳之島 沖永良部島 与論島

プリシアリゾートヨロンが
リニューアル再登場

島めぐり

7日間

ツアーコード/JB8076S

※3日目の徳之島では、2・3名1室で
お申し込みの場合でも2室(1名1室)で
ご案内する場合がございます。
※4日目の沖永良部の宿泊は1名1室となります。
※3名1室でお申し込みの場合、
1・2日目の奄美市内と6日目の
那覇市内の宿泊は2室利用の場合があります。

出発日 **5月8日(月)**

旅行代金(大人おひとり様)

2名様1室 **269,800円**
1名様1室 **285,800円**

添乗員同行(全行程) ■食事/6朝食・5昼食・5夕食付

募集人員/23名様(最少催行人員/12名様)

利用バス会社:(株)しまバス・徳之島総合陸運・沖永良部バス企業団・南陸運・美ら島観光バス・えらぶ観光タクシー

ご宿泊ホテル

1・2日目/奄美大島・笠利町:奄美リゾートばしや山村 洋室利用(バス・トイレ付)

3日目/徳之島・徳之島町:ホテル・レクストン徳之島

洋室利用(バス・トイレ付)

4日目/沖永良部島・知名町:国民宿舍おきえらぶフローラルホテル

洋室利用(バス・トイレ付)または

和室利用(バスなし・トイレ付)

5日目/与論島:プリシアリゾートヨロン

洋室利用(バス・トイレ付)

6日目/沖縄本島・那覇市内:ホテルサン沖縄

洋室利用(バス・トイレ付)

奄美大島(あまみおおしま)

「東洋のガラパゴス」

鹿児島県の離島で一番大きな島。エメラルドグリーンのサンゴ礁の海が輝き、亜熱帯植物の原始の森が広がります。



田中一村記念美術館



カヌー体験



1・2日目:ばしや山村



4日目:おきえらぶフローラルホテル(外観)



5日目:プリシアリゾートヨロン



6日目:ホテルサン沖縄

おいしい旅

鶏飯(2日目・昼食)

島民が薩摩藩の役人をもてなすために作られた奄美の郷土料理。鶏肉、錦糸玉子、しいたけなどの具を熱いご飯の上のせ、地鶏スープをたっぷりかけていただきます。



写真協力:公益社団法人 鹿児島県観光連盟



日程	行程	食事
1	新千歳空港7:30~10:00発----->-----(羽田空港・鹿児島空港乗り継ぎ)※1----->-----奄美空港●奄美パーク【●田中一村記念美術館●奄美の郷<120分>】==奄美市内18:00頃【泊】	×
2	奄美市内8:30頃●大島紬村<60分>==●マングローブパークカヌー体験<120分>==奄美市内16:30頃【泊】	朝 昼 夕
3	奄美市内5:00頃=名瀬港~フェリー2等~徳之島・亀徳港=徳之島観光【●伊仙町歴史民俗資料館<40分>、○犬田布岬(戦艦大和慰霊碑)<30分>、○犬の門蓋<20分>、○ムシロ瀬<20分>、○金見崎ソテツトンネル<30分>、○第46代横綱朝潮太郎記念像(車窓)】=徳之島町16:00頃【泊】※朝食は、船内にて和定食となります	朝 (船内) 昼 夕
4	徳之島町9:40頃=亀徳港~フェリー2等~沖永良部島・和泊港=沖永良部観光【●西郷南州記念館<30分>、●歴史民俗資料館<30分>、○日本一のガジュマル<20分>、○笠石海浜公園<エラブユリ観賞30分>、○ジッキョヌホー<名水100選・20分>】=知名町17:30頃【泊】	朝 昼 夕
5	知名町8:30頃==●昇竜洞<40分>==和泊港~フェリー2等~与論島・与論港=与論島内観光【●サザンクロスセンター<与論島資料展示30分>、●与論民俗村<30分>】=与論島16:30頃【泊】	朝 昼 夕
6	与論島9:00頃==○大金久海岸●グラスボート遊覧<50分>○与論城跡<30分>==与論港~フェリー2等~沖縄本部港=那覇市内19:00頃【泊】	朝 昼 夕
7	那覇市内8:00頃==南城市【●ガンガラーの谷(専門ガイドと歩く森の散策80分)】====那覇空港----->-----(羽田空港乗り継ぎ又は直行便)----->-----新千歳空港16:00~20:30着	朝 夕

※各島での観光の際は、マイクロバスやタクシーに分乗してご案内する場合があります。
※1.往路の航空路線は、羽田空港から奄美空港への直行便を利用する場合があります。
※徳之島・沖永良部島・与論島・沖縄本島間は、マルエーフェリー又はマリックスラインのいずれかとなります。

徳之島(とくのしま)

「長寿と闘牛の島」

基幹農産物はサウキ栽培で、単一の島としては生産量日本一を誇る。約500年の歴史があるといわれる闘牛大会は、島民がもっとも熱中するイベントのひとつ。



金見崎ソテツトンネル



徳之島犬の門蓋

沖永良部島(おきのえらぶしま)



「日本一のガジュマル」

国頭小学校の校舎の傍らに子供たちを見守るように佇む大きく枝葉を広げたガジュマル。第1回卒業生によって植えられた、新日本名木百選の一つ。和泊町指定天然記念物。

与論島(よろんしま)

「東洋に浮かぶ一個の真珠」

澄みきったエメラルドグリーンの海に、サンゴ礁に囲まれた周囲22kmの小島がぽっかりと浮かぶ。鹿児島県最南端の島で、ダイビングが盛んなマリニリゾート。



与論島(全景)